



AIYES 通信

横浜スペイン協会会報

発行：横浜スペイン協会 横浜市鶴見区岸谷 2-18-4 年4回発行（1月4月7月11月）

横浜スペイン協会創立 30 周年記念号

Vol. 2



横浜スペイン協会創立 **30** 周年記念

私たちの スペイン展



～展覧作品の一部より～ 上段左: 真夏のConcha(男・サン・セバスティアン) 上段右: サグラダ・ファミリア教会への参道(改題: 真) / 上段中: 街並み、左下: 婦人(新井 蘭子) 下段左: お花見(山本 由美子) 下段中: 桜の季節(山本 由美子) 下段右: 桜の季節(山本 由美子) 下段最右: 桜の季節(山本 由美子)

横浜スペイン協会では創立30周年を記念し、スペインに関連した協会の絵画や写真、クラフト折り紙などの応募作品や協会の歩み、観光コーナーなど多数展示し、ご紹介いたします。

2020年 **9/28** (月) ~ **10/1** (木)

・初日9/28 ▶ 12:30 (開会式典) ~ 18:30

スペイン大使館文化参事官によるテープカットとレセプション予定

・9/29 → 10/1 ▶ 9:00 ~ 18:30 (最終日 ~ 16:30)

お問い合わせ: info@yokohama-spain.jp

※ 入館時にはコロナ感染対策のため、手指の消毒、マスク着用をお願いいたします。

会場：かながわ県民センター1階 展示場

〒222-0833 神奈川県横浜市中区山下町34-2 電話: 045-312-1121 (代表)
交通: JR線・東急東横線・京浜東北線・市営地下鉄線1 横浜駅 (南口) より徒歩5分



主催 横浜スペイン協会 (愛称「AIYES」) www.yokohama-spain.jp

後援 スペイン大使館 / 横浜市国際局 / 横浜市国際交流協会 / 神奈川新聞

横浜スペイン協会 ― 創立 25 年から 30 年の歩み ―

- 2016 年 4 月 スペイン・サロン「チーズとワインでスペインを楽しむ会」
大戸尚美先生（於：横浜技能文化会館 24 日）
- 2016 年 5 月 下山利明 3 代目会長就任
- 2016 年 7 月 夏期スペイン語文化講座 参加者 延べ 30 名（於：かながわ県民センター 7/27-8/24）
- 2016 年 10 月 山形スペイン友好協会 芋煮会参加（於：山形市 23 日）
- 2016 年 10 月 スペイン・サロン「サンティアゴ巡礼路 10000 k mを歩いて」
問屋正勝氏（於：かながわ県民センター 29 日）
- 2017 年 3 月 スペイン・サロン「スペイン歴史散歩ー記憶の場を探访するー」
立石博高先生（於：かながわ県民センター 4 日）
- 2017 年 4 月 スペイン国国王陛下謁見の儀 下山会長列席（於：帝国ホテル 6 日）
- 2017 年 5 月 スペイン・サークル「Club 2020 第 2 回屋外活動 三溪園」（於：三溪園 23 日）
- 2017 年 6 月 スペイン・サロン「ドン・キホーテに見る黄金世紀のマイノリティ」
吉田彩子先生（於：波止場会館 1F 多目的ホール 17 日）
- 2017 年 8 月 ホセ・アントニオ・デオリ文化科学担当参事官 故フランシスコ・ホセ・カステージョ
駐日大使墓参・歓迎会（於：山手外人墓地・KKR ポートヒル横浜 25 日）
- 2017 年 9 月 スペイン・サロン「劇場型スペイン政治と王室」
細田晴子先生（於：かながわ県民センター 30 日）
- 2017 年 9 月 第 5 回 さくら植樹と市民交流（於：スペインレオン州 9/19-9/21）
- 2018 年 3 月 スペイン・サロン「ベラスケスと絵画の栄光」展 記念講演
大高保二郎先生（於：かながわ県民センター 10 日）
- 2018 年 4 月 スペイン・サロン「歴史とロマンを楽しむシェリー講座」
大戸尚美先生（於：横浜技能文化会館 21 日）
- 2018 年 5 月 日西外交関係樹立 150 周年記念サンティアゴコンポステーラ「冬の道」巡礼、さくら植樹
（於：冬の道巡礼路 5/28-6/8）
- 2018 年 9 月 スペイン・サロン 音楽講座 「サルスエラの世界」
桜田ゆみ先生（於：横浜メーテルリンク 22 日）
- 2018 年 12 月 スペイン・サロン「スペイン料理を作って食べる会」
丸山久美先生（於：横浜技能文化会館 15 日）
- 2019 年 3 月 スペイン・サロン 「スペインの光と影：内戦の記憶」
今村楯夫先生（於：かながわ県民センター 9 日）
- 2019 年 4 月 ロンダ市訪問 （会長・会員有志 4 名） 2020 さくら植樹・ロンダ市友好親善ミッション
事前確認（於：ロンダ市 4 日）
- 2019 年 4 月 スペイン・サロン「ギターを通してみるスペインとアルゼンチン…二人のドン・アンドレス」
長野太郎先生（於：かながわ県民センター 13 日）
- 2019 年 6 月 ホルヘ・トレド駐日スペイン大使横浜スペイン協会名誉会長就任、歓迎会（於：KKR ポート
ヒル横浜 7 日）
故フランシスコ・ホセ・カステージョ駐日大使墓参（於：横浜山手外人墓地）
- 2019 年 9 月 特別講座「スペイン演劇の名誉と森鴎外のカルデロンの翻訳」
吉田彩子先生（於：かながわ県民センター 20 日）

- 2019 年 11 月 スペイン・サロン「戦争を描く、ゴヤからピカソへ：1808 年 5 月 3 日とゲルニカをとり結ぶものとは？」
大高保二郎先生（於：かながわ県民センター 19 日）
- 2020 年 1 月 新聞・雑誌を読むクラス特別講座 「ヨーロッパ人（スペイン人外交官）旅行記から見た明治日本」
Alberto Millan Martin 先生（於：波止場会館 25 日）
- 2020 年 2 月 協会創立 30 周年記念イベント
「スペイン大使館へさくら 3 本寄贈」（於：六本木スペイン大使館 21 日）
- 2020 年 4 月 協会創立 30 周年記念イベント
「さくら植樹・ロンダ市友好親善ミッション(ロンダ市訪問)」
※コロナウイルス感染拡大により中止・延期の決断
- 2020 年 9 月 協会創立 30 周年記念イベント
「私たちのスペイン展」（於：かながわ県民センター 9/28-10/1）
- 2020 年 11 月 協会創立 30 周年記念イベント
「創立 30 周年記念音楽会＆パーティー」（於：KKR ポートヒル横浜 21 日）

*当協会、創立からの歩みは、横浜スペイン協会ホームページ、「AIYES 通信」コーナーにて、全ての詳細記事がご覧になれます。

《 横浜スペイン協会 創立 30 周年記念事業 》

「私たちのスペイン展」に寄せて

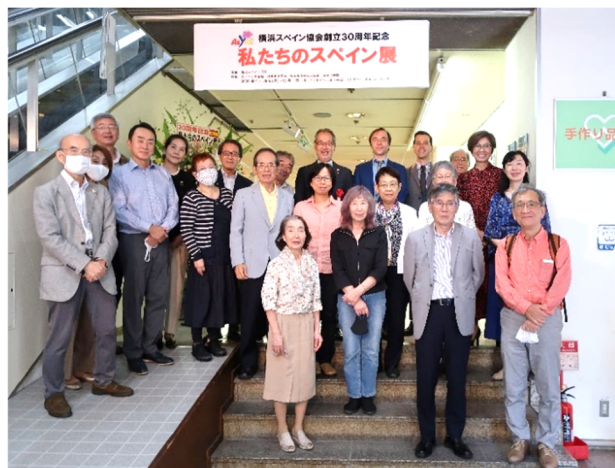
横浜スペイン協会 会長 下山利明

横浜スペイン協会創立 30 周年の記念事業の一つである、会員たちによる「私たちのスペイン展」は今回で第 4 回目の開催となります。スペインを愛し、関心を持つ会員が、スペインを旅した時に撮った思い出の写真、お気に入りのスケッチ、絵画、スペインをイメージして制作したハンドクラフト等を一同に展示し、会員を始めとした一般の方々にご覧いただき、少しでもスペインに対する興味、理解を深めて、スペインを訪れて欲しいとの思いから、この展覧会を企画いたしました。私どもの協会は、30 年前にスペインの地に日本の桜の樹を植えて、現地の方々との文化・市民交流をしようという賛同者が集まって創立された協会です。ささやかな展覧会ですが、この機会に少しでもスペインを身近に感じて頂ければ幸いです。

参事官・会長によるテープカット



会員の皆さんと記念撮影



◆「私たちのスペイン展」報告

2020年9月28日（月）より10月1日（木）の4日間にわたり、かながわ県民センター1階展示場で「私たちのスペイン展」が行われました。展示作品は絵画や写真等54点が出展されました。これらの作品には美しいスペインの町や景色、そして人々が様々に描かれていました。また故中村瑛子さんによる素晴らしいスペインの紙人形の作品や折り紙作品の展示コーナー、そして17年間にわたりスペイン巡礼の旅を行った問屋正勝さんの、歩いて見るスペインの景色と人々や動物など数々



の写真が紹介されました。さらに隣接した会場ではスペイン巡礼による講演が2回にわたり行われ、巡礼中での具体的な話を伺うことができました。コロナ禍の中での開催でしたが入場者数は268人となり、予想を上回る方々が来場されました。同時に作品に対する賞賛の言葉や、スペインに対する興味が増したこと、楽しい時を過ごされたことなど48件ものご意見を頂きました。30年前の桜の植樹から始まった日本とスペインとの文化交流ですが、今回の展示会も文化交流の一助となればと思っています。最後に今回の展示会のために携わってくださったすべてのの方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。（武菱邦夫）



◆「私たちのスペイン展」出展者の声

一般に美術展覧会の趣旨で、芸術的意見交換の場として技法、構図、彩色など成果発表の同好会もあれば、地域コミュニティー活動として地元の交流を深める地域活動もあります。本大会はスペイン文化の傘がある社会活動で、風土や歴史に造詣がある来訪者と感性を共有できる出展としました。グラナダ舞台の「夕映え」はアルバイシン地区からの眺めです。手前にイスラム教建築とその背後はレコンキスタ後のキリスト教建築、背景はシエラネバダとして、一目でどこかわかる構図です。夕映え時とし、赤い城壁と残雪のコントラストをアピールする分かりやすい表現です。メキシコのタスコ舞台の「先住民文化とともに」は、ウルトラバロック様式の教会を中心にして、交易所、銀細工店、休憩所などが密集する30年近く前の雰囲気、地元民が登場して彼らの目線で先住民文化との共存を表現しています。人物を描くことで見る人が共感しやすくなり各自の物語が心に浮かびます。（相原憲一）



今回は「それどこ？」特集で写真を出品させていただきました。①コルバトー。モンセラットの裏側にある中世の面影を残す村の建売住宅が並ぶ坂道。直線ばかりの無機質な世界を道行く人の後ろ姿が一変させ、その瞬間にカメラを構えました。②レスプルガ・デ・フランコリ。過剰装飾を禁じたシトー派ポブレー修道院の隣村です。シンプルなサン・ミケル教会のファサードと、天使がたたずむ勾玉型の小さな池。控えめに咲く赤い花が写真を静かに引き立てます。③ポルトゥガレテ。ビルバオ郊外にあるビスカヤ橋を、ゲッチョから橋を渡り切った場所で男性が弾くアコーディオンのケースの内側と背後にある邸宅の柵と窓枠の3つのバスクレッドが絶妙な配置でした。こんなふうに熱く語りたいのが出品者の性





ですが、「私たちのスペイン展」では、まるで自分の作品のごとく全ての作品の説明をする出品者が多数いるのが面白いところです。コロナ禍でスペインは遠い国になってしまいましたが、寒い時期、ステイ・ホームしながら昔の写真をゆっくり味わうのも素敵な時間の過ごし方かも。（山田るりこ）

この度は、理事の武菱様より「私たちのスペイン展」のチラシ作成を依頼された事もあり、私も初めての出品参加をさせていただきました。理事の皆さまには準備から当日の設営まで大変お世話になり、有難うございました。会員の皆様の絵画、写真など、多岐にわたる作品からスペインに対する熱い思いが感じられ、横浜スペイン協会の長きにわたる活動や交流で、それぞれ異なる分野でスペインとの接点が深められていることを知り、とても嬉しく、感慨深いものでした。私も南から北まで巡り、スペイン各地での演奏活動を通して、今までに数え切れないほどの思い出がありますが、その一部をインスタレーションのようにまとめてご紹介できたらと、スペイン各地の演奏旅行のマッピングや、写真、プログラム、CD、「アルハンブラの思い出」をピアノ編曲した楽譜や、2014年のリナーレス市のアンドレス・セゴビア博物館における日本スペイン交流400周年のセレモニーにおいて演奏した時の記念ポスターまで、色々と展示させていただきました。つい盛りだくさんになってしまいましたが、おかげさまでよい記念となり、楽しいひとときを皆さまとご一緒に過ごすことができ、感謝しております。来年こそは、再び大好きなスペインへ演奏旅行ができる事を願っています。（高木洋子）



◆来場者の声（アンケートから抜粋）

- *新聞クラスの案内板の出来が玄人はだし、見やすくてわかりやすくてきれいだと思いました。
- *スペインを旅しているような気持ちも味わえて楽しかったです。
- *長年の積み重ねが良く解る協会の交流です。お料理教室、会話教室など全体的に温かい感じを受けました。
- *ヨーロッパの建物石造りの白がとても美しいです。最後に折り紙をいただき、じっくりやってみようと思いました。
- *聖地巡礼のパネル展示を説明していただき、スペインの文化や風景歴史などに興味がわきました。
- *折り紙のカルメン一連の作品すてきでした。植樹の会に興味を持ちました。参加してみたいと思いました。
- *問屋さんの講演を聞きましたが、改めて今年中止になったポルトガルの道、コロナが終息して来年行きたいと強く思いました。
- *横浜スペイン協会30周年おめでとうございます。会員の皆さまの多彩な活動を拝見することが出来ました。継続は力なり。ますますのご発展をお祈りします。
- *Mis felicitaciones por la hermosa exposición que han presentado con tanto esfuerzo y alegría, tan necesaria en estos momentos.
- *写真も絵もスペインの歴史や明るさ広さを感じさせてくれるものばかりでした。
- *スペインは好きな国ですので、またこんな機会があると嬉しいです。
- *バラエティに富んでいてスタッフの方も色々説明してくださり、スペイン協会に入会したくなりました。
- *コロナでスペインもダメージを受けていると思うと胸が痛いです。サンチアゴデコンポステラに行くのが夢なのですが、いつになったら行けるのか先が見えません。

*会員の皆さまの日常からのスペインへの思い出が感じられます。絵画やタイル画などとても楽しめました。但し、スペインは何ととってもスポーツの国であり、この方面の企画があれば若い方が集まるのではないのでしょうか。今後に期待しております。

エスコリウエラ文化科学担当参事官のオープニングスピーチと下山会長のスピーチ



会員による展示作品ご案内の様子



展示を観て回る来場者の様子



様々な作品の展示風景



問屋正勝氏による「巡礼講演会」の様子



ボランティアスタッフ 設営の様子



《 横浜スペイン協会 創立 30 周年記念事業 》

わたしのスペインノート(Mi historia con España)発行

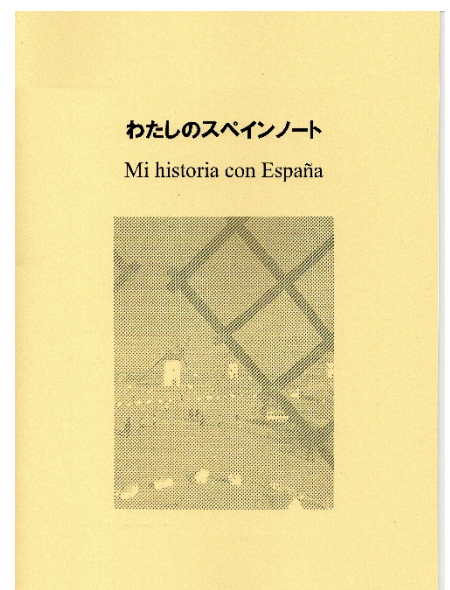
横浜スペイン協会、創立 30 周年を記念して本小冊子を発行いたしました。

これまでの 30 年を振り返るとともに、みなさまのスペインに纏わる思い出の整理やこれからの旅行計画の参考になれば幸いです。

*掲載内容

- ・横浜スペイン協会、スペイン、わたしの 30 年史
- ・横浜スペイン協会「さくら植樹」の歴史と植樹地ガイド
- ・旅でスペインを識ろう会（旅の会）
- ・サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路
- ・スペインの 17 自治州 地図
- ・スペインの世界遺産
- ・スペインの建築様式
- ・私の選ぶ小さな村や町 50 選
- ・私の選ぶ協会・修道院 40 選
- ・私の選ぶパラドール
- ・ガウディとモデルニスモの巨匠たち
- ・私たちの選ぶ美術館・博物館 5 選、画家 5 選
- ・私の選ぶスペインの祭り

スペインを知り尽くした会員が、厳選したスペインに於けるおすすめのスポットをご紹介します。（臼井慎一）



2020年度後期スペイン語教室

後期講座開始日：2020年10月5日

今年創立30周年を迎えた横浜スペイン協会が運営する歴史のあるスペイン語教室です。当協会のスペイン語教室はスペイン語の習得だけでなく、スペインの文化にも幅広い知識や理解を深めることを目指しています。

1) お知らせ

- ・前期は4月、後期は10月に開講しますが、入会は随時できます。
- ・最初に見学を希望される方は、3教室、3回まで無料で見学ができます。
定員15名を超えた場合は、別のクラスに誘導させていただく場合があります。
- ・入門、初級クラスは日本人講師の指導でしっかり基礎を学び、中級以上は本場スペイン語ネイティブ講師が指導します。
- ・受講申込み及び受講費等の詳細については、後述3)「受講申込み及び受講費」をご覧ください。
- ・「新聞・雑誌をスペイン語で読むクラス」は各期に1回、外部から講師を招き特別講義を実施します。

2) 実施中のスペイン語教室

2-1) 横浜駅西口教室

クラス名	レベル	項目	講座内容
1 フレッシュ	入門	授業日 講師 教科書 講座内容 受講料	第1.2.3 木曜日 10:30～12:00 中園竜之介先生 「はじめてのスペイン語」ナツメ社 6月開講の新しいクラスです。初めてスペイン語を始める方やもう一度基礎からやり直したい方向けのクラスです。簡単な日常会話程度を目指します。 ¥1,500/回
2 リリオ	初級	授業日 講師 教科書 講座内容 受講料	第1.2.3 木曜日 13:00～14:30 中園竜之介先生 「文法から学べるスペイン語」 挨拶や簡単な日常会話ができる程度の文法の基礎を学んだ方を対象に、より豊かな表現で意思疎通を図れるようになることが目標です。 ¥1,500/回
3 アサレア	初・中級	授業日 講師 教科書 講座内容 受講料	第1.2.3 水曜日 10:30～12:00 栗山由美子先生 Plaza Amigos Español para hablar III 直説法の復習を通して基礎知識の充実を図ります。 ¥1,500/回
4 セレソ	初・中級	授業日 講師 教科書 講座内容 受講料	第1.2.3 木曜日 10:30～12:00 山田るりこ先生 現在形を中心としたオリジナルテキスト 講師オリジナル編集の会話テキスト「サヨナラ、棒読みスペイン語！」で会話の基礎を固めます。 ¥1,500/回
5 ハスミン	初・中級	授業日 講師 教科書 講座内容 受講料	第1・2・3月曜日 13:00～14:30 山田るりこ先生 「Entre Amigos 2」 毎週シンプルな作文でアウトプット練習と文法の復習を行い、スペイン語会話に繋げて行きます。テキスト「Entre Amigos 2」が終わり次第、講師オリジナル編集の会話テキスト「サヨナラ、棒読みスペイン語！」をベースにした会話練習に入ります。 ¥1,500/回
6 アマポーラ	初・中級	授業日 講師 教科書 講座内容 受講料	第1・2・3月曜日 10:30～12:00 山田るりこ先生 1.講師作成のオリジナルテキスト 2.短編小説 Lola Lagoシリーズ「Eres tú María」 冠詞の用法と接続法をオリジナルテキストで学習します。 また短編小説の読解を通じて単語力・表現力をつけていきます。 これらを交互に進めていきます。 ¥1,500/回

7	カメリア	中級	授業日 講師 教科書 講座内容 受講料	第1・2・3月曜日 13:00～14:30 ビクトル先生(Prof.Victor Pérez バルセロナ出身) 第1、第2月曜日は「Español en Marcha4」 第3月曜日はフランシスコ・ガルシア・パボンの「El Carnaval」を読みます。 テキスト、物語は一回の授業で1～2ページとゆっくり進みます。 毎回交代で簡単に自分の出来事などをスペイン語で話します。 授業はスペイン語で行われます。 ¥1,500/回
8	クラベル	中級	授業日 講師 教科書 講座内容 受講料	第1・2・3 水曜日 13:00～14:30 フランシスコ先生(Prof. Francisco J. Garzón Bravo グラナダ出身) 「Nuevo Español en Marcha 3 B1」、物語読本「El Libros sin Autor」 基本的なスペイン語の文法を一通り終了しもう一段階上のスペイン語を目指すクラスです。 第1、第2水曜日:「Nuevo Español en Marcha 3 B1」及び練習問題のプリント 第3水曜日: 近況をスペイン語で発表した後、スペイン語の物語を購読。 授業はスペイン語で行われます。 ¥1,500/回
9	ビオレタ	中・上級	授業日 講師 教科書 講座内容 受講料	第1・2・3 水曜日 10:30～12:00 アドリアーナ先生(Prof. Adriana Casanova アルゼンチン出身) 「El mundo en español B」 HABLA CON ENE社 現在のスペイン及び中南米について学びます。 会話中心の授業を展開しながら、芸術・文学・歴史・社会・伝統・習慣などを幅広く学びます。 授業はスペイン語で行われます。 ¥1,500/回
10	ヒラソル	中・上級	授業日 講師 講座内容 受講料	第1・2・3 水曜日 10:30～12:00 フランシスコ先生(Prof.Francisco J. Garzón Bravo グラナダ出身) 第1水曜日「Alatriste」(1人の男の冒険・歴史ロマン)の映画鑑賞と台本購読 第2,3水曜日Concha López Narvaézの「La tierra del sol y la luna」を購読 授業はスペイン語で行われます。 ¥1,500/回
11	チャルラ	上級	授業日 講師 講座内容 受講料	第4月曜日 10:30～12:00 (開講日は次ページ「教室一覧表」をご覧ください) ビクトル先生(Prof.Victor Pérez カメリアクラス講師) スペイン語の新聞・雑誌等から政治、経済、社会、文化、その他の記事を取り上げ、それに関するディスカッションを通じてスペイン語力の向上を図ることを目標にします。 ¥1,500/回

2-2) 横浜海岸通り教室

12	波止場会館 教室所在地: 横浜市中区海岸通り1-1			
	クラス名	レベル	項目	講座内容
	新聞、雑誌を読むクラス	上級	授業日 講師 教科書 講座内容 受講料	第4土曜日 10:15～11:45 栗山由美子先生 スペインの新聞・「El País」の記事を使用。 スペインとラテンアメリカ情勢を中心にしてスペインから見た世界の情勢を勉強します。 (討論は日本語で行われます。) 記事の内容を理解するには上級程度の語学知識が必要です。 ¥2,000/回(テキスト代その他を含む)

3) 受講申込み受講費他

- ① 各教室定員は、原則として15名。空席のある場合は会員優先で随時入会可。 **入会金不要**
- ② 受講料: 各教室 ¥1,500/ 回 半期分前納(前期15回、後期18回)。
・横浜スペイン協会員以外の方は別途事務費2,000円(各期ごと)が必要です(協会員は無料)。
・「新聞雑誌をスペイン語で読む」クラスは毎月新たな資料が必要なため受講料が異なります(2-2参照)
- ③ 使用言語: 外国人講師は日本語も堪能ですが、教室では生きたスペイン語が中心です。

・お問い合わせ、お申し込み先: 下記のメールアドレスにご連絡をお願い致します。

E-mailアドレス: spanish_class@yokohama-spain.jp
(spanishとclassの間にアンダーバーが入ります)

●スペイン語クラス

新聞雑誌をスペイン語で読むクラスの「特別公開講座」を以下の通り開きます。

協会の会員以外の方も参加可能です。

講座名：『ペルーにおける新型コロナがもたらした封鎖とその影響』

講師： 明治大学講師 Leidy Cotrina Cayo 先生

日時： 2020 年 12 月 19 日（土） 10:15～11:45

場所： 万国橋会議センター4 階 403 号室

会費： 1,500 円

お申込み&お問合せ： spanish_class@yokohama-spain.jp（松村・岩田）

※講義はスペイン語で行われますが、栗山由美子先生が日本語に訳しながら進めてくださいますので、どなたでも参加できます。

●スペイン・サロン

《30 周年 スペイン・サロン記念講演会のお知らせ》

『アンドゥーハル Andujar の聖母 — 近世スペインにおけるムスリム王族の改宗』

日時： 12 月 5 日（土） 13 時～15 時

場所： かながわ県民センター305 号室

講師： 関 哲行（元流通経済大学教授）

会費： 1000 円

* 関先生はスペインの歴史、マイノリティ、宗教、そして巡礼に関する著書を多数出版されていらっしゃいます。以前にも横浜スペイン協会で講演をされていて、お話が面白いと評判でした。

お申込み&お問合せ： spain_salon@yokohama-spain.jp（平本・服部）

《新刊本のご紹介》

1. 歴史のなかのカタルーニャ：史実化していく「神話」の背景
… 山川出版社 2020/3/2 刊行
2. フェリペ2 世：スペイン帝国のカトリック王（世界史リブレット人）
… 山川出版社 2020/10/1 刊行

著者：立石博高 … 東京外国語大学名誉教授（前東京外国語大学学長）

* 立石先生には、2017 年 3 月 「スペイン歴史散歩」のタイトルで講演をして頂きました。

現在は、学長職を終えてスペイン史研究のたまった仕事を少しずつ仕上げているそうです。

●サークル

＜旅でスペインを識ろう会＞

下記の内容で行われました。

- ・ 9 月 14 日（月曜日） 15 時 30 分～17 時 30 分
- ・ かながわ県民センター 1501 室
- ・ 発表者：栗山由美子先生
- ・ タイトル：歴史の中のサラマンカ

●シネマサロン

「ペイン アンド グローリー」(dolor y gloria) 監督 Pedro Almodòbal 2019. スペイン

鬼才と言われた彼も70歳になり、近頃は創作意欲が衰えてきていた。身体の節々の痛みとどのどの違和感が原因のようだ。マドリッドで現代アートに囲まれた快適そうな部屋に暮らしているが、孤独感が漂う。南部の石室で暮らしていたころの母親との楽しい日々が思い出される。その母親を数年前に看取ったが、まだ悲しみは癒えていない。あの頃は神学校に通っていて、壁を塗ってくれる文盲の職人に字を教えたこともあった。一度は決別した俳優との再会や、昔愛し合った男との再会。共に作った映画に向ける彼らの熱意やそれらを回顧し肯定する態度に元気づけられる。ある日、バルセロナの蚤の市で売られていたという一枚の絵が手元に届く。あの左官屋がざら紙に描いた赤シャツを着た少年が読書しているスケッチだった。その少年こそが自分だった。そして仕事の終わりに水浴する彼の裸体を見た記憶が、大人の男への最初の欲望だったと、今になって気付く。すると未来へ向かって気持ちが動き始める。身体の精密検査も受けてみると心配するほどの事ではなかった。友人たちとの思い出と再会、時の経過が持つ優しさや残酷さを全部抱いて今、彼がいる。初老のアルモドバルを白いあごひげのアントニオ・バンデラスが優しく演じているのが印象的だった。



.....以前に、ガルシア・マルケスの「コレラの時代の愛」の映画についてコメントしましたが、今、「コロナの時代の愛」などという小説が現れるのでしょうか?..... (松本益代)

●対外活動報告

◆スペインでの桜の植樹でお世話になった池本三郎氏をお訪ねして

1995年と1998年、横浜スペイン協会が2回目と3回目のスペインでの桜の植樹を行った際、当時横浜市緑政局中部公園緑地事務所長であった池本三郎氏に現地へ同行して頂き、桜の芽接ぎの指導していただいたことは当時のAIYES通信の記事に載っています。それによると1993年の1回目の桜植樹後にEU域内に海外から桜などの植物を持ち込むことが規制されたことから、1995年の桜の植樹をどのような形で行うことができるか検討するに当たり、専門家として池本氏が選ばれたことが書かれていますが、詳しいことは書き残されていませんでした。ついては、今般池本氏のご自宅を「ロンダの桜プロジェクト」のメンバーである下山会長、大戸理事、岩田の3名で訪問して直接当時のお話を聞くことが出来ましたので、以下ご報告させていただきます。

9月18日、日吉にある池本氏のご自宅を訪問すると早速ご自身が1つの大きな額に収めたスペインで桜の植樹を行った時の現地の新聞記事や写真などをお持ちになり、1995年パンプローナで見つけたソメイヨシノの桜の枝をセビリア市とコリア・デル・リオ市に運んで、現地のサ克蘭ボの木を台木として接ぎ木をして植樹することに至った経緯などをお聞きすることができました。また、1998年には、現地でサ克蘭ボの苗木を200本用意して上記の2市とロンダ市で同様に桜の植樹を行ったことや、その際現地の専門家と芽接ぎの方法などについて話し合ったところ、スペインも日本もその方法は変わらないことが分かったことなど、その専門家から頂いたという芽接ぎ用ナイフを拵げながら懐かしそうにお話されました。今回池本氏のお話を伺って、過去の桜植樹の歴史を確認することができたことは大変有意義でした。今年4月、30周年記念行事としてロンダ市での桜植樹を計画していましたがコロナ禍で中止とせざるをえませんでした。是非近いうちに実現して再度桜の植樹を通じた市民交流を行いたいとの思いを新たにしました訪問でした。(岩田岳久)



◆ホセ・アントニオ・デオリ文化科学担当参事官ご帰任にあたって

スペイン大使館のホセ・アントニオ・デオリ文化科学担当参事官が4年間の在日期間を終えて8月にご帰国されました。同参事官は、日本各地のスペイン協会や関連団体との協力関係を築くことに努められ、横浜スペイン協会とも新年親睦パーティー、横浜外人墓地に眠るフランシスコ・デル・カスティージョ大使の墓参など様々な機会を捉えて親交を深めて参られました。横浜はお好きな街だったようで、宿は常にホテルニューグランドに決められていて、横浜の港を一望できる部屋に泊られていました。ご帰任に当り、横浜中華街で送別会を開いた際には日本映画の魅力について熱心に語られ、スマホに入れられた小津安二郎作品のお好きな場面を我々にお見せになりました。またお気に入りの日本の風景を撮った写真集も見せていただきました。今年の横浜トリエンナーレにはスペインの作家の作品を展示するために動かれるなど文化担当



参事官としてスペインと日本の文化交流を深めるための努力をされた方でした。ご帰国後もきっと日本との架け橋になられることでしょう。

尚、後任のヘスス・ミグル・サンツ・エスコリウエラ文化科学担当参事官には、9月28日横浜スペイン協会が30周年記念イベントとして開催した「私たちのスペイン展」のテープカットセレモニーにお出でいただきました。今後ともこのような形でスペイン大使館と横浜スペイン協会との良好な関係を維持していきたいと思ひます。(岩田岳久)

***** 新会員紹介 *****

中島 勲 (Nakajima Isao)

横浜市栄区在住 2020年9月入会

古都、風土歴史に興味あり (トレド・ラマンチャ・アルハンブラ等)。絵になる建造物、風景が多い。

<<賛助会員各社の会員サービス内容>>

◆会員証の提示で、下記賛助会員企業より表記のサービスが受けられます。

賛 助 会 員	住 所	☎番号	会員サービス
カサ・デ・フジモリ関内本店	横浜市中区相生町1-25	045-662-9474	サングリア 1杯無料
Bar Español	横浜市中区相生町2-43-2	045-651-1074	サングリア 1杯無料
La Iberica	横浜市西区北幸2-6-5 GEMS横浜3F	045-620-2156	タパス 1つ無料

《編集後記》 スペイン大使館 (Embajada en Tokio) のSNSをフォローしています。10月12日のナショナルデーに、関係各方面からのお祝いメッセージの動画が編集されてアップされていました。例年ナショナルデー当日には、様々な関係者が大使館からのご招待で集まり、中庭でのレセプションが賑やかに執り行われるはずなのですが、今年はコロナ禍で中止となりました。ちなみにその動画に、我々が横浜スペイン協会会長も1秒だけですが出ていますよ。(A.S)

編集長/下山綾子 編集委員/ 岩田岳久 大戸正彦 下山利明 武菱邦夫 服部君江 原健三郎 平本紀子 松村清

投稿寄稿宛先

E-mail

全般 : info@yokohama-spain.jp

スペイン語教室: spanish_class@yokohama-spain.jp

スペイン・サロン: spain_salon@yokohama-spain.jp

ホームページ : <http://www.yokohama-spain.jp>

横浜スペイン協会

次回の原稿締切は

12月10日(木)です